

vol.6

なぜ、生野庁舎鉄骨造に「待った」なのか？

環境と共生する町、生野のまちづくりを考える

3月議会で朝来市議会は生野庁舎整備計画の一時停止を求める「決議」を可決しました。加藤も賛成しました。また、それに先立ち加藤は一般質問で生野の将来像について議論を行いました。

決議文(要旨)

×反対6

○賛成11

生野庁舎の建て替えは必要
論点は**工法**

鉄骨造 = 市長
木質化

複数の議員 = 木造

低コスト
広い空間
柔軟な間取り

脱炭素
森林活用
国県が補助

判断基準となる比較資料がない
▶ 適正な審査ができない
▶ 事業の一時停止を求める

加藤含む

賛成多数で
可決※法的
拘束力はない



現在の庁舎案。鉄骨造。正面の8本の柱や、内部の床・壁等に生野産の木材を合計70㎡使う計画。

生野の街並み。木造の歴史ある建物が並ぶ。地域の方々の努力により再生・活用が行われている。



私が賛成した理由は、「環境と共生する町」生野に木造がふさわしいからです。そのことを、一般質問で議論しました。

一般質問

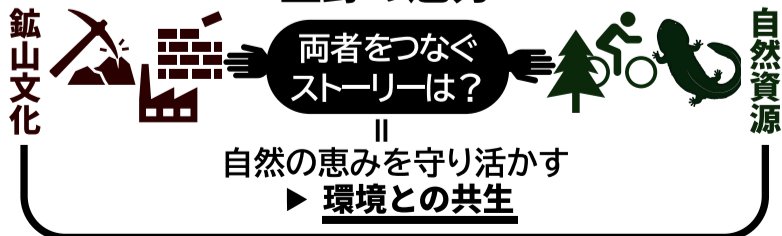
いま、「生野らしさ」とは？



生野の魅力「環境との共生」というストーリーで整理しました。その上で、鉱山施設を環境教育に活かすことや、黒川地区の持続可能な活性化の提案をしました。最後に、庁舎の木造化を訴えました。

生野庁舎。オオサンショウウオの垂れ幕と、生野の林業を讃える記念碑が置かれる。

生野の魅力



提案①

生野鉱山が行う環境維持の事業について学校で学習すべき。

小中学校の環境教育で鉱山の水処理等を学ぶことを検討したい。



教育長

鉱業は「持続可能な開発」について学ぶ教材となります。小中学校の環境教育で学習することを提案しました。



提案②

黒川地区の持続可能な発展のため、滞在型研究の推進を。

国内外の研究者の受入れの推進について、関係者と考えていく。



教育長

黒川地区では自然保護と集落振興の両立が課題です。そのために、滞在型研究の推進を提案しました。国内外から研究者を呼び、研究しながら地域の宿・飲食店・温泉を利用します。市の予算で滞在費を割引します。地域の声を聞きながら対応していきたいということです。



黒川自然公園センター。改修を行い、オオサンショウウオを主とした研究・展示施設となる計画である。



提案③

環境と共生する町にふさわしく、庁舎は木造化すべき。

鉄骨造でも、可能な限り木材を使用し環境に配慮した建物にしたい。



教育長

私は町民や同僚議員とともに、昨年3月議会から木造化を訴えてきました。鉄骨造であっても、町民や観光客に愛される建物になるよう、引き続き市民の声を届けていきます。



vol.6

ぼくたち、わたしたちのお城を作ろう！

こどもと親の遊び場・居場所になる児童館について考えよう

放課後や週末・冬場に遊べる建物が少ないです。藤岡市長は児童館を作ることを選挙で約束しています。すべての地区に児童館がほしいですが、私は、まずは和田山に児童館を作ることを提案しました。



和田山学童クラブ。むかしの和田山幼稚園。枚田小のグラウンドと接している。2001年に建てられた。広さは790㎡。1階は学童クラブ。2階のホール等は使っていない。



提案④

和田山学童クラブを活用しこどもと親のための複合児童館に。



提案⑤

こども基本法にのっとり、こども自身が計画づくりに加わるべき。

実現に当たって課題は多い。複合施設という視点は大事だと思う。



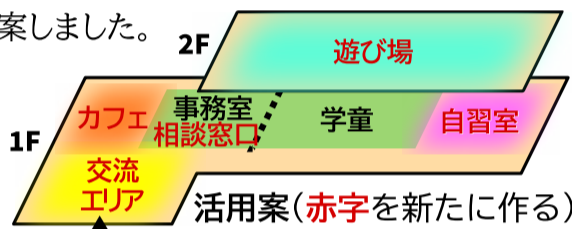
市長

こどもの意見を聞き、大事にする方法を研究する。



教育長

和田山学童2階のホールが空いているので、自由に使いたいという意見があります。私は建物全体を活用することを提案しました。



主な課題

- 駐車場の整備
- 枚田小との区切り
- 有料無料の線引き

私たちは2月に政府を訪ね、こどもまんなか社会の実現の計画を教わりました。4月にできた「こども基本法」を守り、朝来市でも町の計画にこどもが参加するしくみを作りたいです。

すべてのこどもについて、その年齢及び発達^{ねんれいおよ}の程度に^{はったつ}に応じて、その意見が尊重^{いけん}され、その最善^{そんちよう}の利益が^{さいぜん}優先^{りえき}して考慮^{ゆうぜん}されること。^{こうりよ}

こども基本法 第3条 四

みんながHappyになる新年度予算195億円を！

ファミリーサポートセンターのきょうだい割引を

スクールバスの業者選定価格だけで決めないで



ジュピターホールのこども一時預かりの早期再開を

男性の育児家事参加支援の充実を

子育て学習センターの利用時間拡大を

外国ルーツのこどもへの日本語教育の充実を

地域文化の維持に向けて文化財課と市民協働課が連携を
全天候型運動施設の整備計画は市民に開かれた情報公開を

地域福祉

介護福祉士の人材確保へ市独自の支援を

市営住宅の家賃対策とコミュニティの支援を

民生委員の成り手不足・欠員への対応を

紙の例規集の製本に毎年555万円。廃止を含めて検討を
恋人の聖地広域連携事業に5年で2,500万円の投資。成果向上を。

行政改革

個人情報保護制度の運用状況は引き続き毎年公表する仕組みを。

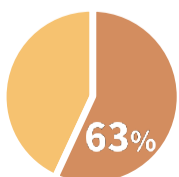
地球温暖化対策は市長主導で計画策定と合わせて実行を。

3月議会での加藤の主な発言です

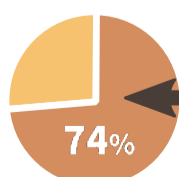
議員って魅力的な仕事ですか？

議員の適正な給料と人数を考える

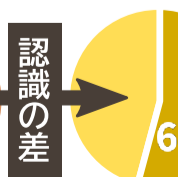
議会は適切な経費で最大の効果を発揮すべきです。私たち清風の絆は2月に東京で「議員報酬と定数」の勉強会に参加しました。その中で、議会と市民の間に現状認識の差があること、市民の議会に対する情報不足があることを学びました。



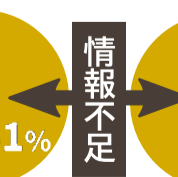
成り手不足を感じる地方議会 (1/29毎日新聞)



報酬増が必要と感じる地方議会 (同左)



議員報酬が多いと感じる市民 (H24明石市)



議員報酬額を知らない市民 (同左)

議員の仕事量は、常勤の会社員と同程度と私は捉えています。お金は、政務活動費が限られているため月給から活動経費を持ち出している現状です。いま、多様な人材が議員になることで議会の力を発揮できると私は考えます。そのために適切な定員と給料を考えていきたいです。

ある議員の一日



仕事内容

| | | |
|-------|------|------|
| 文教委員会 | 議案審査 | 会派活動 |
| 本会議 | 市民相談 | 研修参加 |
| 広聴委員会 | 政策立案 | 各種会合 |

ある議員の収支(月)

| 月給 | 生活費 | 税金 | 選挙金 | 経費 | 活動費 | 交通費 | 副業 |
|-------|-----|----|-----|----|-----|------------|----|
| 32.4万 | | | | | | 1万37円/km | 2万 |
| | | | | | | ボーナス | |
| | | | | | | 12.7万(月換算) | |